

日本では、これまで地震によってさまざまな被害が出ています。地震による被害には、どのようなものがあるのでしょうか。

地震の強いゆれによって、日本の各地ではさまざまな被害が出ています。

建物のとうかい



たおれたビル
家やビルがたおれてこわれることがあります。

火災



火災が起こったまち
火を使っているときは、火災が起こることがあります。

土砂くずれ



土砂にうまった道路や家
土砂がくずれて道路をふさいだり、家や自動車がうまってしまったりすることがあります。

津波



津波におそわれたまち
津波が発生し、海や川の近くでは、大きな被害が出るがあります。

地盤沈下

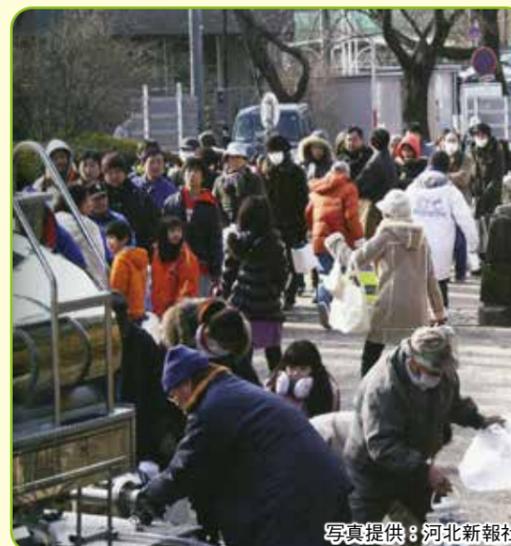


地盤がしずんだ岸べき
地面がしずんでしまい、建物がかたむいたり、雨がふると水がたまってしまったりすることがあります。

液状化現象



地上に出てきたマンホール
地面がやわらかくなり、建物がかたむいてしまったり、地中にうまっていたマンホールや水道かんなどが地上に出てきたりすることがあります。



水をもらうために列にならぶ人たち



電気が使えない生活



通れない道路

地震によって、電気・ガス・水道などが止まり、トイレやふろが使えなくなることがあります。
また、道路にひびが入ってこわれたり、鉄道も止まったりするので食べ物などを運ぶことができなくなることもあります。



これまでのあたりまえの生活ができなくなってしまうんだね。

日本では、近いしうらい、大きな地震が起こると予そくされています。地震による被害を知り、それに対する備えをすることが大切です。